

avancer 『アヴァンセ』

令和5年度・第10号

令和6年2月吉日 所長 海老澤政昭

2月4日は立春。春の始まりとされる日です。この冬は暖冬ともいわれていましたが、ずいぶん朝の冷え込みが厳しくなっています。

一番早い送迎車両は7時30分に出発。最近の気温は氷点下まで下がっています。少しずつ高くなる朝日を浴びると、車内はポカポカしてきます。やがてごうでいんぐに到着。時刻は午前9時ごろ。適度な揺れも手伝い、居眠りする仲間たちが、到着と同時に現実に戻されます。ごうでいんぐでの一日が始まります。

この時期は年度のまとめ作業で大忙しです。短いスパンでまとめてきたことを、年間を通して整理します。私たちはその整理の中で、成果と課題を抽出します。成果をさらに伸ばすためにはどうすべきか。課題はどのように改善していくのか。それぞれを深めます。短いスパンでも年間を通してやることは変わりません。毎年同じことの繰り返しです。その繰り返しの中にも必ず新しい発見があります。その発見こそが次の一歩への原動力になります。しかし、発見は偶然の産物ではありません。

この時期は事務的な作業に追われます。今まで書いた記録の読み直しをすればするほど、その情景を思い浮かべ、その情景の中に“気付き”を見出すことができます。それも発見です。発見は、自分の周りに、意外にも多くあります。しかしながら、同じ視線の先になかったり、違う速さでなければ見えなかったり、時間をかけなければ判断できなかったり、と意識しなければ見つけることはできません。

なんとなく乗車している車両の中にもさまざまなドラマがあります。それは楽しいこともあり、悲しいこともあり、静かな訴えもあります。日常の生活の中における『気付き』『発見』をしっかりと受け止める気持ちを持ち続けたいと思います。



保護者サロンに参加してみませんか



(福) ゴウディングコミュニティでは、NPO 法人の時代より、保護者同士の交流や事業所とのコミュニケーションを図るため保護者サロンを毎月第3月曜日午前10時から1時間ほど開催しております。このサロンは、B型就労、生活介護、放デイの壁を越えた、どなたでも参加でき、子育ての悩みや、情報を共有できる場としてかれこれ7年ほど続いております。放デイの保護者の中には、「知らなかった!」と、言う方々もおられます。内容はその都度様々です。先輩お母さんからのアドバイスもなかなか助かったりします。もちろんアドバイザーとして職員も参加しています。リラックスできるカフェでお茶(サービス価格100円)をしながらですのでは非! 参加してみたいかがでしょうか。



はたちを祝う会

1月8日(祝) ごうでいんぐ岩世ヶ原で、「はたちを祝う会」を実施しました。各事業所からお祝いのパフォーマンスや、保護者への感謝のブーケもあり、とても温かいお祝いの会となりました。



【編集後記】

石川県でも、はたちを祝う会が行われ7割ほどの参加者で行われたそうです。早く復興が進むとよいですね。